



J A花き振興会 取引先と視察・販売会議を開催

J A花き振興会は5月22日、東京都の大田花き市場内にある、仲卸業者の(株)中央花卉とレザーリーフファンの視察と販売会議を開催しました。種子島はレザーリーフファンの生産が日本一を誇っており、今回来島した(株)中央花卉はレザーリーフファンの栽培が始まった頃から取引があり、最大の契約先となっています。

(株)中央花卉の斧田社長は、「レザーリーフファンの流通する多くは輸入品であるが、種子島産は品質も良く、選別が行き届いており、生花店から信頼も厚く、引き合いも非常に強い」と評価をされていました。母の日においても、花束やアレンジを引き立てる商材として人気があったとのことでした。

J A花き振興会の片板一郎会長からは、引き合いも強く、安定した販売がなされているが、生産資材や肥料などの価格高騰による影響で厳しい現状であることの説明と、行政・J Aと連携したハウスのコスト削減対策や新規生産者の育成への取り組みについての紹介がありました。